

KANAGAWA ARTS PRESS

January, 2010

神奈川県総合文化芸術情報誌

神奈川芸術PRESS92号(通巻96号) 2010年1月15日発行(奇数月15日発行)
発行/神奈川県 編集/(財)神奈川芸術文化財団 ●禁無断転載・複写●



Creator's Voice 111 指揮者

沼尻竜典

芸術活動支援のページ	03&06
神奈川県内・公立施設 催し物情報	04&05
特集 県立音楽堂 春のラインナップ	07
写真・幸田 森	

プッチーニの音楽は
オーケストラだけで練習していても
決して飽きることがありません。



指揮者

沼尻竜典

「ばらの騎士」、「トゥーランドット」に続く神奈川県民ホールとびわ湖ホールの共同制作の第3弾は、「ラ・ボエム」。びわ湖ホール芸術監督であり、これまでと同様にどちらの公演も指揮をとる沼尻竜典さんに「ラ・ボエム」の魅力について語っていただきました。

まず、プッチーニの「ラ・ボエム」の魅力から語っていただけますか？

「ラ・ボエム」は、私が初めて見た本格的なオペラです。1981年9月のスカラ座の来日公演で、当時私は高校生でした。担任の先生の強力な勧めで観に行ったのです。カルロス・クライバーの指揮、歌手にはミレツァ・フレニ、ペーター・ドヴォルスキーなど、当時最高のメンバーが来たので、切符は争奪戦必至。先生黙認で学校を休み(笑)、発売日の前の晩から銀座のプレイガイドにクラスメートと並びに行ったのを覚えています。それでやっと東京文化会館の5階の2列目の席が取れたのですが、5階まで突き抜ける声のすごさ、とろけるようなオーケストラのサウンドの手触りを覚えています。初めて宇宙空間というか、異空間へ行ったような気持ちになりました。

このオペラはストーリーがわかりやすいし、音楽も魅力的。旋律が美しく、ミュージカルが好きな人も入りやすいと思います。「キャッツ」や「オペラ座の怪人」などを作曲した、A・ロイド＝ウェッバーの作品で聴いたことのあるようなメロディが、たくさん出てきますよ。彼の原点はプッチーニなんだと思うなと思います。

幕ごとの見どころ、聴きどころも教えてください。

第1幕の見どころはスピード感のある音楽の展開です。歌劇場のカベルマイスター（指揮者）の試験にこの第1幕がよく使われますが、指揮者にとっては頭をバツと切り替えて手綱をさばくのがとても難しい。歌うところ、リズムカルなところが小節ごとに変わって行きますから。確かに指揮者の実力はバレやすいですね(笑)。

第2幕は大人数をまとめる手腕が演出家にも指揮者にも問われます。ムゼッタのアリアが魅力的です。



第3幕は、ブザンソンの指揮者コンクール(注:沼尻さんは90年のブザンソン国際指揮者コンクールで優勝)の課題曲でした。桐朋学園ではオペラの授業がほとんどないので、ブザンソンで初めてピットを経験したのです。その時は歌手に簡単な演技もついていました。第3幕では、最後の四重唱での4人の思いの交錯が一番の聴きどころです。

第4幕では、ミミが死んでしまうわけですが、第1幕のミミのアリアの旋律が現れ、昔が回想されたりします。プッチーニは和声が大胆かつ自然。オーケストレーションも実にうまい。魔法のような転調も見事。ですからオーケストラだけで練習していても充実感があって、決して飽きることがありません。ほかにそういう作曲家は、モーツァルトとリヒャルト・シュトラウスでしょうか。

今回の上演では、2008年の「ばらの騎士」に引き続いて、アンドレアス・ホモキさんが演出を担当されますね。

ホモキさんのすごいところは、ミミが妊娠しているとか、ロドルフォがスーパーマンだったとか、そういう奇をてらった演出をしないのに、結果として今まで見たことのないような斬新な舞台になることです。歌手に無理な姿勢を取らせることもない。細かい演出が音楽と合っていて、一つ一つの音を意味のあるものとしてとらえて提示して行くので、我々音楽家も、彼の演出のおかげで演奏解釈が深まることがあるのです。彼ほど音楽の理解が深い演出家は、なかなかいないでしょう。

今回のホモキさんの演出の見どころはどこでしょうか？

シンプルな大道具とコーラスの扱いですね。舞台がゴテゴテしていない分、やりたいことがはっきり伝わってくる感じですね。コーラスは歌っていない時にも登場して、いろいろなイメージを与えてくれます。

今回のキャストについてはいかがですか？

びわ湖ホール声楽アンサンブルも参加し、関東関西、それからオペラ団体の垣根を越えて、ベストキャストが揃いました。日本のオペラ界も様々な垣根をはずせば、もっと活性化されると思います。

神奈川県民ホールには何か特別な思い出がありますか？

小澤征爾さん指揮の「ボリス・ゴドゥノフ」を見たり、かつて県民ホールで行われていた日本フィルの横浜定期に出演したり、とても愛着があります。びわ湖ホールとは水辺のホールということで共通していますね。

どちらもホールからの景色が素晴らしいですね。最後に、横浜での楽しみは何ですか？

練習の合間に中華街に行くことですね。聘珍楼や萬珍楼の飲茶が大好きです。ほかに、山東の水餃子、

謝甜点のお粥なども。中華料理はいろいろ種類がありますから、私は三食中華でも良いのです。

(取材・文 山田治生)

プロフィール

沼尻竜典(指揮者) Ryusuke NUMAJIRI

びわ湖ホール芸術監督、大阪センチュリー交響楽団首席客演指揮者。1990年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝。これまで、ロンドン響、モントリオール響、シドニー響、ベルリン・ドイツ響、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ響、ケルン歌劇場、バイエルン州立バレエ、インスブルック・チロル歌劇場、新国立劇場、などへ客演。新星日響正指揮者、東フィル正指揮者、名古屋フィル常任指揮者、日本フィル正指揮者を歴任。2010年度より群馬交響楽団の首席指揮者兼芸術アドバイザーに就任予定。

神奈川県民ホール・びわ湖ホール共同制作 プッチーニ作曲 歌劇「ラ・ボエム」全4幕 (イタリア語上演・日本語字幕)

■日時: 3月27日(土)・28日(日) 両日14:00開演
(上演時間約1時間50分・休憩なし)

■会場: 神奈川県民ホール大ホール

●指揮: 沼尻竜典

●演出: アンドレアス・ホモキ

●出演(27日): 浜田理恵(ミミ)・志田雄啓(ロドルフォ)・中嶋彰子(ムゼッタ)・堀内康雄(マルチェッロ)・井原秀人・片桐直樹・晴雅彦・大野光彦・鹿野由之

出演(28日): 澤畑恵美(ミミ)・望月哲也(ロドルフォ)・白木あい(ムゼッタ)・宮本益光(マルチェッロ)・萩原潤・ジョン・ハオ・松森治・清水徹太郎・大澤建

●合唱: びわ湖ホール声楽アンサンブル・二期会合唱団

●児童合唱: 県立弥栄高等学校合唱団

●管弦楽: 神奈川フィルハーモニー管弦楽団

■料金: SS 15,000円 S 13,000円 A 10,000円
B 7,000円 C 5,000円 D 4,000円
学生(24歳以下)2,000円

■チケット・お問い合わせ

県民ホールチケットセンター

045-662-8866(10:00~18:00)

インターネットチケットセンター(24時間)

<http://www.kanagawa-arts.or.jp/tc/>

※未就学児童入場不可。

有料託児サービス(要事前予約: チャイルドサービス遊 045-774-2711)あり。

※出演者・曲目等は変更する可能性があります。

※びわ湖ホール公演は3月13日(土)・14日(日)

■主催: 神奈川県民ホール

(指定管理者: (財)神奈川芸術文化財団)

「Arts Fusion in KANAGAWA」は、既成のジャンルを超えた芸術の融合の可能性を探るシリーズ企画。今回は昨年大好評だった“愛とガッツの工事現場ミュージカル”「ドリル魂・横浜現場編」をさらに進化させた作品「ドリル魂－YOKOHAMA ガチンコ編－」を上演します。この作品の振付を担当するラッキィ池田さんに、見どころなどを伺いました。

作・演出の横内さんはどんな方ですか？

横内さんの台本で、SMAPの木村拓哉さん主演の芝居がありまして、私も振付で参加しました。15年位前ですが、それ以来のお付き合いですね。

横内さんの芝居はとにかくつこくてくどいんですよ(笑)。でもそのくどさに、彼の伝えたい主張、曲げられないプライド、それゆえの迷いなんか詰まっています、それが見どころになってくる。

ところが「ドリル魂」はその逆で、ミュージカルだからエンターテインメント性も必要ですよ。芝居部分はくどさを抑えて、音楽や振付で作品のくどさを表現していく必要があるんです。だから単にブロードウェイの真似をするのではなくて、横内さんの劇団員たちが普段バイトをしていて身近な工事現場が、ミュージカルの舞台になったんです。



て見るとかではなく、芝居全体を見てほしいんです。役者が全身を使って表現し、汗でドロドロになって、それだからこそ葛藤とか生きるエネルギーとかを客席に向かって放り投げる舞台。

ブロのダンサーではない役者を踊らせるから無駄な動きが多いんだけど、彼らは常に100%以上の力を出し切ってくれる。だから予定調和を打ち崩して、客席に何かを伝えることができる。演劇の基本ですよ。それをぜひ感じてほしい。僕も敬意を持ちながら役者さんの体をお借りする気持ちで振付をしています。

演劇の魅力が詰まった作品なんですね。

政権交代で「事業仕分け」が流行っていますが、演劇も含め芸術ってある見方をしたら無駄なんですよ。真っ先にカット(笑)。でも数年後にはあの無駄は必要だったなって後悔すると思うんですよ。言葉や数値にならない衝撃やエネルギーが人間には大事だと思います。こういう無駄なものに磁力を感じて、横内さんみたいな才能のある人が全力投球をしている。その理由を感じてほしい。

では、「ドリル魂」のダンスの見どころは？

振付家がこんなことを言っているのか(笑)、僕は「ドリル魂」ではダンスに注目し

横内さんは時事ネタも好きだから、きつと事業仕分けのことを「ドリル魂」の台本に入れてきますよ(笑)。

ラッキィさんも、舞台だけでなくテレビやCMでも振付家として活躍されていますね？

振付をするとき、僕はいつもゼロから作る。特に0歳児向けのテレビ番組では、地球に生まれてきた喜びとかは、予備知識ないところで表現するしかないじゃない？「ドリル魂」でも、稽古場で役者の顔を見ながら彼らの若いセンスを吸収して、血が騒ぎ踊りだしたくなるような振付を考えたいですね。

神奈川で演劇といえば、いよいよ来年、平成23年1月には神奈川芸術劇場がオープンします。

芸術監督になる宮本亜門さんは天才ですよ。ブロードウェイ作品のようなミュージカルに関する知識は日本一だと思います。彼以上の博識はいない。でもそれとは全く違う、芝居小屋のような場所で発揮する才能も彼にはある。演劇のアイディアは山ほどあるはずだし、世間の既存のイメージを裏切って、小さな劇場で腕を振るってくれる亜門さんも見たいよね！



プロフィール

ラッキィ池田(振付師) Lucky Ikeda
TV番組、CM界の振付の第一人者。現在NHKの子ども向け番組「いないいないばあ」の振付を担当。1980年代より振付師として活動を始め、スネークマンショー、桑田佳祐率いるKUWATA-BAND、バービーボーイズ、郷ひろみ等のミュージッククリップの振付や出演等で注目を浴びる。数多くのCM振付で高い評価を受けつつ、タレントとしてもTV等に出演。マルチアーティストとして多彩なシチュエーションで活躍中。

Arts Fusion in KANAGAWA
「ドリル魂－YOKOHAMA ガチンコ編－」



写真提供：扉座

- 2/26(金) 18:30
- 2/27(土) 13:00 / 18:00
- 2/28(日) 14:00
- 会場：県立青少年センター
- 全席指定 一般 3,000円
- 高校生以下・65歳以上 1,500円 (当日券は各500円増)

※未就学児入場不可

- 作・演出：横内謙介 ●音楽監督：長谷川雅大
- 振付：ラッキィ池田 彩木映利
- エアリアル振付：若井田久美子
- 出演：轟組 YOKOHAMA SPECIAL (扉座メンバー+森田成一 ほか)
- チケット予約：県民ホールチケットセンター TEL045-662-8866
- インターネット予約(24時間受付) <http://www.kanagawa-arts.or.jp/tc/>
- 主催：神奈川県、アーツ・フュージョン開催実行委員会、(財)自治総合センター



宝くじは
縁の下の
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に
役立てられています。

※この事業は、宝くじの
普及広報事業費により実施しています。

県内文化情報
のページ

神奈川県内・公立施設催し物情報（各施設掲載の電話番号にお問い合わせ下さい）

※電話番号をお確かめの上、お間違えないようお願いいたします。
※☎は休館日等を記載しています。
※「団体料金設定の詳細」、「未就学児の入場の可否」については、各施設へお問合せ下さい。

横浜市

■横浜美術館

3月20日(土)～6月13日(日)10:00～18:00
※金曜は20:00まで。(入館は閉館の30分前まで)☎木曜
ポンペイ展 世界遺産 古代ローマ文明の奇跡
1,400円 高・大学生1,100円 中学生800円 小学生以下
障がい者手帳をお持ちの方と介護者1名は無料
毎週土曜日は、高校生以下無料
ハローダイヤル 03-5777-8600

■横浜みなとみらいホール 045-682-2000

3月20日(土)14:00
オルガン・ジョイントリサイタル
～2つのよこはま、2人のオルガニスト～
全席指定 3,000円 ※当日のみ後半券1,000円

■横浜赤レンガ倉庫1号館 045-211-1515

3月5日(金)20:00 / 3月6日(土)14:00、20:00 /
3月7日(日)14:00
新作ダンス公演「あーなったら、こうならない。」
全席自由 3,000円(当日3,500円) 学生2,500円

■横浜市民ギャラリー 045-224-7920

3月2日(火)～3月23日(火)
10:00～18:00(入場は17:45まで)
開館45周年記念 横浜市民ギャラリーコレクション展2010
無料

■関内ホール 045-662-8411

2月28日(日)14:00
秦乃里子コンサート with うわ! かないい〜ず
全席指定 4,500円

■青葉区民文化センター 045-982-9999

フィリアホール
2月6日(土)18:00
西山まりえチャンパロ・リサイタル
S4,000円 A3,000円
学生券(当日残席がある場合のみ)1,000円

■港南区民文化センター 045-848-0800

“ひまわりの郷”ホール
2月20日(土)14:00
ひまわり紀行 語り朗読 遠野と賢治の世界
全席指定 2,000円ほか

■栄区民文化センターリリスホール 045-896-2000

3月24日(水)14:00
新進演奏家達による午後の音楽会第12回
全席自由 一般1,000円
リリス券700円(当日1,000円)※4歳から入場可

■県立青少年センター

ホール
3月7日(日)13:00
かながわ伝統芸能祭「地芝居2010」
全席指定 一般1,000円 学生500円
県民ホールチケットセンター 045-662-8866

多目的プラザ

2月20日(土) / 21日(日)各日10:00 / 13:30
第26回かながわ人形劇フェスティバル
無料 ※申込は往復はがきにて2/10(水)必着 応募
多数の場合抽選
県立青少年センター舞台企画課 045-263-4475

■県立歴史博物館 045-201-0926

2月20日(土)～3月28日(日)9:30～17:00
(金曜日は特別展のみ20:00まで。入館は閉館の30分前まで)
☎月曜(祝日の場合開館)
特別展「彩色立面図に見る日本の近代建築
—銀行・オフィスビルから邸宅まで—」(前期)
20歳以上800円 20歳未満・学生500円
高校生・65歳以上100円
※中学生以下・障がい者手帳をお持ちの方は無料
※団体料金設定あり

① 2月20日(土)14:00～15:30
ミュージアムコンサートとドーム見学
無料

② 3月14日(日)14:00～16:00
記念講演会「かながわを築いた建築家と建築物」
無料 要特別展観覧券

①②ともに要事前申込 応募多数の場合抽選
※申込はHPからのフォームメールか、往復はがきにて
①2/10(水)②3/4(木)必着

■県立金沢文庫 045-701-9069

2/18(木)～4/18(日)9:00～16:30(入館は16:00まで)
県立金沢文庫80年 特別展「金沢文庫の絵画」
20歳以上(除学生)400円 20歳未満・学生 250円
65歳以上・高校生100円
※中学生以下・障害者手帳をお持ちの方は無料

① 2月6日(土)13:30～15:30
冬期講座「菩薩とはどういう人たちなのか」
② 2月14日(日)13:30～15:00
特別講座「極楽往生と浄土教—日本仏教史入門Ⅲ」
③ 2月28日(日)13:30～15:00
月例講座「絵画いろとりどり」
④ 3月14日(日)13:30～15:00
特別講座「平安時代の密教と浄土教—日本仏教史入門Ⅳ」
⑤ 3月20日(土)13:30～15:00
月例講座「中世の『涅槃会』をさぐる」

①～⑤共通 要当日観覧券 要事前申込
※申込は往復はがきにて ①1/27(水) ②2/3(水)
③2/17(水) ④3/3(水) ⑤3/10(水)必着

川崎市

■ミュゼ川崎シンフォニーホール 044-520-0200

2月6日(土)15:00 ☎託児
「ベートーヴェン+ vol.2」
小川典子ピアノリサイタル
S4,000円 A3,000円

2月14日(日)15:00 ☎託児

「即興より愛を込めて」
オルガン(近藤岳)×ピアノ(佐山雅弘) コラボレーション
全席指定 3,000円

3月31日(水)19:00 ☎託児

MUZA5周年 フィナーレ・コンサート
東京交響楽団 ユーバル・スターン指揮
S8,000円 A7,000円 B6,000円 C5,000円

■川崎市市民ミュージアム 044-754-4500

9:30～17:00(入館は16:30まで) ☎月曜・祝日の翌日
1月19日(火)～4月4日(日)
昔のくらし今のくらし 2010 無料

2月5日(金)～27日(土)
第43回かわさき市美術展入賞・入選作品展
無料
川崎市文化財団044-222-8821

column : 相模人形芝居普及巡回公演 in 川崎

相模人形芝居連合会を構成する5座が一堂に会い、普段馴染みが薄い相模川以東の地域で、神奈川県を代表する地域の伝統芸能である相模人形

芝居の公演を行うとともに、初心者の方でもわかりやすいように人形の解説や操作法の説明なども実施します。

- 会 場 : 川崎市民プラザホール(ふるさと劇場)
- 日 時 : 3月14日(日)12:00開演
- 料 金 : 無料 事前申込不要(自由席 先着500名)

演目等

- ・人形芝居教室 ・艶姿女舞衣 酒屋の段(足柄座)
- ・傾城阿波の鳴門 巡礼歌の段(長谷座) ・鎌倉三代記 三浦別れの段(前鳥座)
- ・壺坂観音霊験記 山の段(林座) ・生写朝顔話 宿屋から大井川まで(下中座)

■ 問い合わせ : 県文化課文化事業班TEL045-210-3808 又は 小田原市文化財課 0465-33-1714



鎌倉別館 0467-22-7718
開催中～3月28日(日)
所蔵品によるイギリスの版画
一般250円 20歳未満・学生150円 高校生100円
65歳以上100円

葉山 046-875-2800
開催中～3月22日(月・振休)
長澤英俊展 オーロラの向かう所
一般900円 20歳未満・学生750円 高校生100円
65歳以上450円

■逗子文化プラザなぎさホール 046-870-6622
2月4日(木)14:00
プラザ名画座「オペラ座の怪人」
全席自由 500円(当日700円)

2月21日(日)15:30
奥村愛 ヴァイオリン・コンサート
全席指定 3,000円(当日3,500円) 学生2,500円

2月28日(日)14:00
第11回逗子名人会 立川志らく vs 林家たい平
全席指定 3,500円(当日4,000円)

■うらり
① 2月6日(土)～2月14日(日)
海南神社面神楽2009写真展 無料

■三崎海南神社
② 2月11日(木・祝)10:00
いなりっこ 無料

①②ともに三浦市生涯学習課 046-882-1111(内412)

■葉山町福祉文化会館ホール 046-876-1871
3月28日(日)14:00
葉山町新人演奏会「輝け若き演奏家たち」 無料

湘南地区

■平塚市民センターホール
① 2月7日(日)16:00
カウント・ベイシーオーケストラ 結成75周年記念ツアー 2010
S6,000円 A4,500円 学生2,000円
※学生は平塚市民センターのみでの取り扱い

■平塚市中央公民館大ホール
② 2月21日(日)14:00
山形由美&荻村清志デュオ・リサイタル
全席指定 3,500円


①②ともに(財)平塚市文化財団 0463-32-2237


■藤沢市民会館大ホール
① 3月12日(金)～14日(日)第一次予選
3月16日(火)～17日(水)第二次予選
3月20日(土)14:00本選
第八回 藤沢オペラコンクール
第一次予選、第二次予選 無料 本選1,000円

■藤沢市民会館小ホール
② 2月7日(日)14:00
ブル先生こと畑中良輔の音楽映画研究会 第3回「別れの曲」
全席自由 2,000円

■湘南台文化センター 市民シアター
③ 2月20日(土)16:00
湘南台トワイライトコンサート VOL.4 ～オペラの花園へ～
全席指定 2,500円

①～③ともに(財)藤沢市芸術文化振興財団 0466-28-1135

■茅ヶ崎市民文化会館 0467-85-1123
2月14日(日)14:00 
茂山家狂言公演 ～噂の“お豆腐狂言”茅ヶ崎に！～
全席指定 一般3,500円 大学生2,000円
小学生～高校生1,000円

2月27日(土)18:00／28日(日)15:00 
熊谷和徳TAP LIVE!
全席指定 一般4,000円 高・大学生2,000円
小・中学生1,000円

■茅ヶ崎美術館 0467-88-1177
2月20日(土)～3月28日(日)10:00～17:00
(入館は16:30まで)
閉月曜(3/22は開館)3/11～13、3/23・24
冬季収蔵作品展
一般200円 大学生100円
※高校生以下、市内在住65歳以上・障害者と介護者は無料
※団体料金設定あり

■秦野市文化会館 0463-81-1211
2月20日(土)13:00／16:00
ファミリーステージショー
ドラえもんふしぎな星のなかまたち
全席指定 2,000円 親子ペア券3,500円

3月22日(月・振休)15:00
招かれた客
全席指定 4,500円

■伊勢原市民文化会館大ホール 0463-92-2300
3月21日(日・祝)10:00
開館30周年記念式典
合唱・マーチングバンド演奏・講演会
無料

■二宮町生涯学習センター 0463-72-6911
ラディアンホール
3月14日(日)14:00
人形劇団ひとみ座「あやうしズッコケ探検隊」
全席指定 大人1,200円(当日1,500円)
子ども 800円(当日1,000円)

県央地区

■厚木市文化会館大ホール 046-224-9999
2月20日(土)18:00
劇団四季55 Steps SONG & DANCE
S8,000円 A6,000円 B5,000円 C3,000円

3月16日(火)18:00
さだまさしアコースティックコンサート
全席指定 7,140円

■大和市生涯学習センターホール 046-261-0491
2月20日(土)13:00
市文化芸術振興条例制定記念講演「自分をはみ出せ」
書道家 倭越山(元タレント越前屋倭太)
無料
大和市文化振興課 046-260-5222

3月7日(日)13:00
大和市音楽フェスティバル 2010合唱の部
無料


■海老名市文化会館 046-232-3231
3月19日(金)19:00
林家たい平 柳家喬太郎 ふたり会
全席指定 3,000円(当日3,500円)


■ハーモニーホール座間 046-255-1100
2月21日(日)15:00
デビュー 50周年記念 中村紘子ピアノリサイタル
S4,000円 A3,500円


3月3日(水)18:30
マッスルミュージカル 2010座間特別公演
SS9,500円 S大人7,500円 S小学生5,500円
(当日券500円増し)

■綾瀬市文化会館 大ホール 0467-77-1131
3月7日(日)14:00
綾瀬でオペラを！「カルメン」
全席自由 一般2,000円 中学生以下500円

県北地区

■グリーンホール相模大野
チケット Move (ムーヴ)042-742-9999
大ホール 
2月14日(日)14:00
開館20周年記念 相模原ジュニア・オーケストラ
全席自由 500円

3月2日(火)19:00 
仲代達矢・大空真弓・米倉斉加年・十朱幸代
「ジョン・ガブリエルと呼ばれた男」
全席指定 5,800円 学生(25歳以下)3,800円

3月28日(日)14:00 
吉田恭子ヴァイオリン・リサイタル
ショパン vs ヴィエニャフスキ
全席指定 4,000円(当日4,500円)
学生(25歳以下)2,000円(当日2,500円)

大ホール
① 2月6日(土)13:00／7日(日)10:30
第60回相模原市民文化祭「市民合唱祭」
無料

大ホール・多目的ホール
② 3月19日(金)～23日(火)各日10:00
第60回相模原市民文化祭「記念大会」
無料

①②ともに相模原市文化国際課 042-769-8202

■県立藤野芸術の家 042-689-3030
2月7日(日)11:00～16:00
音楽芸術講座 ～オーボエの紹介とミニ演奏会～
1,500円 ※要事前申込
※申込は電話にて 9:00～21:00受付

2月14日(日)14:00
ソプラノ歌手北村さおりのバレンタインデー・
ロマンチックコンサート
全席自由 大人2,500円 小・中学生1,000円

3月13日(土)14:00
福本しのぶハープコンサート
全席自由 2,000円

■県立相模湖交流センター 042-682-6121
3月14日(日)15:00
Afternoon Concert Vol.13
木住野佳子meets鈴木重子
全席指定 大人2,000円(当日2,500円)
高校生以下1,500円(当日2,000円)

西湘・足柄地区

■真鶴町立中川一政美術館 0465-68-1128
1月21日(木)～3月16日(火)
絶筆「静物 薔薇」の展示
大人600円 高校生以下350円 ※団体料金設定あり

■小田原市民会館 0465-22-7146
① 2月14日(日)14:00
市民によるオペラ・ガラ・コンサート
レクチャーコンサート～オペラへの誘い～
500円 高校生以下無料

② 3月7日(日)14:00
市民によるオペラ・ガラ・コンサート
全席自由 3,500円

①②ともに 井上楽器 0465-24-0515

■町立湯河原美術館 0465-63-7788
開催中～3月29日(月)
9:00～16:30(入館は16:00まで)
水曜(休日の場合は開館、翌日休館)
平松礼二館企画展「梅の花・桜の花」
大人600円 小・中学生300円 ※団体料金設定あり

■南足柄市文化会館小ホール 0465-73-5111
2月19日(金)18:00
第46回あしがら文化広場 金太郎プロジェクト発進！
～まちおこしの仕掛人に聞く～
全席自由 500円

3月10日(水)／11日(木)各日16:00／19:00
親指ごぞう プケッティーノ
無料(各公演50名定員)
※要事前申込

 ……託児サービス有り(事前申込)

第58回神奈川文化賞未来賞 受賞者インタビュー
作曲家 武智由香氏

鎌倉市出身でロンドン在住の作曲家、武智由香さんが、第58回神奈川文化賞未来賞を受賞しました。贈呈式が行われた2009年11月3日は、武智さんの創作声明を組み込み構成した「音楽堂で聴く声明～西行マンダラ『深き山に澄みける月を…』」が、神奈川県立音楽堂にて再演された日でもありました。再演を終えた後、お話を伺いました。

2007年5月に初演された「音楽堂で聴く声明～西行マンダラ『深き山に澄みける月を…』」が好評で、再演も大成功に終わりましたね。

ありがとうございます。2006年に神奈川県立芸術文化財団芸術総監督の一柳慧先生のご推薦で県立音楽堂よりお声掛けをいただき、かけがえのない機会を与えて頂きました。古典声明の最重要儀式のひとつである「曼荼羅供」の次第に従い、西行の歌七首を用い声明と雅楽管弦を作曲。それを古典に挟み込み再構成した、西行の人生を象徴する新作声明作品です。声明の作曲は私にとって初めての試みのため、ずいぶん勉強しました。今回は3回目の再演となりましたが、演奏家の皆さんも作品を深く解釈され、完成度が高く心に残る演奏となりました。今後も、雅楽や声明の作品を創っていきたいです。



です。私の作品が生み出されるのは、私だけの力ではありません。優れた演奏と解釈によって、初めて作品が完全なものになります。演奏家が私の作品に共感した時の良い状態は、お客様にも伝わるのです。そうした音楽と人との出会いが新しい機会へとつながっていきました。

2月18日に横浜みなとみらいホールにて「Loin, bien loin」という私のオーケストラ作品が、飯森範親さん指揮・神奈川フィルハーモニー管弦楽団と山形交響楽団の混成メンバーによるオーケストラで再演されます。この曲は2001年に横浜市芸術文化振興財団からの委嘱で、大野和士さん指揮で初演されたものですが、この作品をきっかけに今回の新作声明の委嘱や、国内外からの委嘱を頂くようになりました。音楽を通じた出会いはとても大切です。私は作曲という楽譜に書く行為だけでなく、自分の作品を通して生まれる様々な人とのインタラクティブな関係をとても大事にしています。

どのような作曲家の響きがお好きなんですか。

10代の頃にはドビュッシー、ラヴェル、メシアンといったフランスの響きに影響を

受けました。その後リゲティ、ベリオやノーノなどの現代の響きに魅了されました。歌が好きなので、オペラも大好き。マーラーやワグナー、リヒャルト・シュトラウスのようなオーケストラにも感動します。ひとつの音楽の趣向に固執しません。歴史が残した偉大な作品からの発見は多様ですから。私は物心がついたころからピアノで自分を表現していました。楽譜通りよりも自分なりに解釈するのが好きで、転調してみたり、後ろから弾いてみたり勝手に変えて楽しんでいました。即興タイプでしたね。

そんな生まれながらの音楽家である武智さんが、神奈川文化賞未来賞を受賞されてどのようなご感想を抱かれましたか？

今回の受賞は、神奈川県民として名誉あることと感謝しております。これからも皆さまのご期待に添えられるよう新しい挑戦を続け、よい作品を創り続けていきたいです。私は、他の芸術分野とのコラボレーションにも大変興味を持っていますので、今後、オペラやバレエ、コンテンポラリーダンスと映像での総合的な作品を創りたい。また、現在私が住むロンドンと日本との懸け橋を作っていけたらと大きな望みを持っています。神奈川の音楽シーンへ新しい風を吹き込めるような貢献ができればと望んでいます。

プロフィール

武智由香(作曲家) Yuka Takechi

現在、ロンドンと日本を拠点に活動する気鋭の作曲家。東京藝術大学首席卒業、大学院修了。文化庁派遣研修員として英国国立音楽院の博士課程、ジュリアード音楽院でも学ぶ。2005年フランス国立音楽音響研究所 IRCAM の研究員。作品はタンゲルウッド音楽祭を始め国内外で演奏されている。2009年横浜開港150周年の神奈川フィル委嘱作が金聖響氏指揮で初演。日本の伝統への造詣を深めつつ、音楽の新たな可能性を開く作曲家として一層の活躍が期待されている。

column : 神奈川文化賞・スポーツ賞 / 第58回受賞者一覧

「神奈川文化賞・スポーツ賞」は、昭和27年から神奈川県と神奈川新聞社が共同主催で実施しているもので、毎年、神奈川の文化の向上発展に尽力し、その功績顕著な個人又は団体に対して「神奈川文化賞」を、またスポーツにおいて功績顕著な個人又は団体に対して「神奈川スポーツ賞」を贈呈しています。

また、平成13年度(第50回)から、今後の活躍が大いに期待される若い世代を対象とした奨励的な賞として「神奈川文化賞未来賞」を贈呈しています。

神奈川文化賞

- 文学 加古里子(絵本作家)
- 文学 鷹羽狩行(俳人)
- 芸術 湯原和夫(彫刻家)
- 文化活動 福原義春((社)企業メセナ協議会会長)

神奈川文化賞未来賞

- 芸術 武智由香(作曲家)
- 芸能 柳家三三(落語家)

神奈川スポーツ賞

- 陸上競技 尾崎好美
- 水泳 金子 栞
- 水泳 東 隼平
- 水泳 湘南工科大学附属高等学校水泳部男子400mリレーチーム
- サッカー 国民体育大会サッカー競技少年男子神奈川県チーム
- 柔道 東海大学付属相模高等学校柔道部男子団体チーム

(敬称略)



写真提供: 神奈川新聞社

県立音楽堂の春のラインナップ 木のホールいっぱいに「弦」と「声」の魅力を響かせて、皆さまをお迎えします!

■アンネ=ゾフィー・ムター



アンネ=ゾフィー・ムター

ラインナップの冒頭を飾るのは、世界的な名手を迎える“音楽堂ヴィルトオーズ・シリーズ”第5弾、ヴァイオリン界の女王、アンネ=ゾフィー・ムターのリサイタルです。リサイタルとしては4年ぶりとなる今回はオール・ブラームス・プログラム。ロマン派ヴァイオリン・ソナタの傑作3曲を1,000人規模のホールでじっくり聴く…これはめったにないチャンスです!

その華やかで洗練された存在感を間近に感じながら、円熟を増すヴァイオリンの響きに浸りきり、音楽に魅了されるひとときを味わってください。

アンネ=ゾフィー・ムター
ヴァイオリン・リサイタル

4月18日(日) 15:00 開演

県立音楽堂

- 全席指定 一般 9,000円
シルバー・学生(売切)
- オール・ブラームス・プログラム
ヴァイオリン・ソナタ
第1番ト長調「雨の歌」
第2番イ長調
第3番二短調
ピアノ：ランバート・オルキス

■クラシックな休日を♪ in 音楽堂

5月には大好評オーケストラ・コンサート「クラシックな♪」シリーズ第4弾が登場します。藤岡幸夫の熱い指揮に率いられた東京フィルハーモニー交響楽団が、スパニッシュの情熱と哀愁にじむ名曲を中心にお楽しみいただけます。

ギター演奏の第一人者荘村清志の奏でる、まさに熟練の極みともいえる「アランフェス協奏曲」は聞き逃せません。加えて、毎回楽しい演出や構成が人気のこの公演。家族や友人とご一緒に、ライブならではのオーケストラの迫力と、心震わせる音楽に包まれて、すてきな休日をお過ごしください。

クラシックな休日を♪ in 音楽堂
藤岡幸夫指揮+

5月22日(土) 15:00 開演

県立音楽堂

- 全席指定
一般 4,500円 特別ペア券 8,000円
学生(24歳以下)2,000円
- 発売日：友の会 1/27 一般 1/30
- ビゼー：カルメンより
ロドリゴ：アランフェス協奏曲
(ギター：荘村清志) ほか



藤岡幸夫

©Sayaka Ikemoto

荘村清志



東京フィルハーモニー交響楽団

■スウェーデン放送合唱団

わが神奈川県は国内でも合唱愛好者が多く、音楽堂も“合唱の殿堂”として季節を問わず多くの方々にご利用いただいています。小中学校の合唱大会の折に音楽堂のステージで歌った思い出をお持ちの方も少なくないはず。

そこで、今回お聴きいただくのは、世界最高峰「スウェーデン放送合唱団」によるオール・アカペラ・プログラム。天才ボーイソプラノから合唱を極めたという気鋭の指揮者ペーター・ダイクストラが、創立80年の合唱団を率いて紡ぎだす声の芸術。まさに至高のハーモニーが木のホールに響き渡ります。



スウェーデン放送合唱団
(ペーター・ダイクストラ指揮)

6月19日(土) 16:00 開演

県立音楽堂

- 全席指定 一般 5,000円
特別ペア券 9,000円
学生(24歳以下) 3,000円
- 発売日：友の会 1/27 一般 1/30
- 〈オール・アカペラ・プログラム〉
J.S. バッハ：主に向かって歌え
ブラームス：
3つの歌
ブーランク：
小室内カンタータ「雪の夕暮」
ほか



ペーター・ダイクストラ

主催：神奈川県立音楽堂 (指定管理者：(財)神奈川県芸術文化財団)

チケットの
お求めは



インターネットチケットセンター(24時間受付)
<http://www.kanagawa-arts.or.jp/tc>



音楽堂チケットセンター 045-263-2255 (13:00~17:00月休)
県民ホールチケットセンター 045-662-8866 (10:00~18:00)

アクセスはホールニュースの地図を参照ください。取り扱いチケットの最新情報はホームページでご覧になれます。<http://www.kanagawa-arts.or.jp>

神奈川フィルハーモニー管弦楽団公演情報

神奈川フィル・チケットサービス
(平日10時～18時)TEL 045-226-5107

■横浜みなとみらいホール

第260回 定期演奏会 2月13日(土)14:00
矢代秋雄/交響曲 他 指揮:下野竜也
第261回 定期演奏会 3月12日(金)19:00
ハイドン/交響曲第104番二長調「ロンドン」他
指揮:金聖響 ヴァイオリン:神尾真由子
各回 S 6,000円 A 4,500円 B 3,000円
学生(B)1,000円

■ミュージアムザクシマシムニール

フレッシュコンサート「名曲セレクション」
3月3日(水)19:00
ロドリゴ/アランフェス協奏曲 他
指揮:金聖響 ギター:橋爪晋平 他
全席指定 一般3,000円 学生(小~大学生)
シニア(70歳以上)1,000円

カナガワミュージックサミット2010

NPO や市町村と連携し、県内各地で開催されている新進アマチュアミュージシャンのコンテストやコンサートイベントの「グランプリ」などが一堂に会する音楽の祭典。

- 日時:3月21日(日・祝)13:00～17:00
雨天決行 無料(入場自由)
- 会場:横浜山下公園野外特設ステージ
- 問い合わせ:
県民部文化課野外音楽コンサート係
TEL045-210-3808
又はNPO法人ARCSHIP (アークシップ)
TEL045-243-2247
事業内容の詳細は下記ホームページから。
<http://www.arcship.jp/kms/>



桜ライブ2010

演奏者募集! 野外ストリートライブ

- 桜が咲きはじめる春の週末
アートホール前の広場で演奏しませんか。
- 日時:3月27日(土)・28日(日)
両日とも11:00～16:00
 - 場所:かながわアートホール前広場周辺
 - 締切:3月13日(土)
 - ホームページからお申し込みください。
<http://www.kanagawa-arthall.com/street.php>
 - ※申込をされた方は使用楽器及び音量等についてお打合せを経て利用決定とします。
当日の演奏方法等はホームページで確認ください。
 - 問い合わせ:
かながわアートホール TEL045-341-7657

県立神奈川近代文学館

■収蔵コレクション展9

中村光夫文庫から 没後100年 二葉亭四迷展
(同時開催)2009年度新収蔵資料展/文学の森へ 第3部 太宰治、三島由紀夫から現代まで

- 会期:3月6日(土)～4月18日(日)
- 料金:一般250円 20歳未満・学生150円
高校生以下・65歳以上 無料

■講演会 私の本について話そう

- ①2月28日(日)13:30
『ほろびた国の旅』『懐かしき友への手紙』
講師:三木卓(作家)
- ②3月14日(日)13:30
『明るい方へ』
講師:太田治子(作家)
- 料金:①②とも800円

■春休み かなぶんキッズクラブ

- ①3月27日(土)14:00～
「人形劇がやってきた!」
(文化庁地域文化芸術振興プラン推進事業)
演目:「杜子春」ほか
出演:江戸糸あやつり人形「結城座」
※実際に人形に触れるワークショップも開催
(ワークショップの対象:小学生以下、要申し込み)
- 参加方法:往復はがきにて申し込み
(ワークショップ希望の場合はその旨も明記)
- 締切:3月12日(金)必着、応募多数の場合は抽選
- ②3月28日(日)14:00～
「紙芝居がはじまるよ!」
出演:山下康
- 参加方法:電話にて申し込み
- 会場:①は当館ホール(定員200名)
②は当館中会議室(定員60名)
- 申し込み・問い合わせ:
県立神奈川近代文学館 TEL 045-622-6666

<平成21年度 文化庁アートマネジメント重点支援事業>

神奈川県民ホール
アートマネジメント実習2009(後期)

「音楽の舞台創造、ステージ・マネジメント」実習生・一般聴講生募集

- ①<実習生募集>
- 日時・実習内容(各日10:00～18:00)
2月16日(火)「舞台機構の基礎知識」
2月17日(水)「音楽ホールの
ステージ・マネジメント」
2月18日(木)「ホール録音の考え方と技術」
- 会場:神奈川県民ホール
- 対象:アートマネジメントに強い興味を持つ学生・大学院生(全日程参加可能な方)
- 講師:浅見健太郎(東京オペラシティ ステージマネージャー)、今井慎吾(神奈川フィルハーモニー管弦楽団 ステージマネージャー)、西脇義訓(録音ディレクター)、福井末憲(録音エンジニア)
- 参加費:1,000円(保険料として)

- 応募方法:履歴書と受講の動機、将来の希望等について500字程度でまとめて下記宛てて郵送ください。多数の場合は抽選にて10名程度を受け入れます。
- 応募締切:1月31日(日)必着

②<一般聴講生募集>

- 対象:上記のうち17日(水)、18日(木)の実習
- 時間:両日とも10:00～12:00
/講義、13:00～16:00
/公開ワークショップ(実演つき)
- 会場:神奈川県民ホール小ホール
- 料金:500円(講義+ワークショップ)
- ※事前予約制、全自由席。
※未就学の方はお申し込みいただけません。
- 予約方法:ご希望の講座名、人数、お名前、電話番号を記入のうえ、FAXにて下記までお送りください。
- 申し込み・問い合わせ:
神奈川県民ホール事業課
TEL 045-633-3762 FAX 045-641-3184

リーディング公演(潤色・演出:柴幸男)
「ワイルダーで、ままと」

- アメリカの劇作家のソーントン・ワイルダーの戯曲「ロング・クリスマス・ディナー」をもとにSTスポット横浜で実施したワークショップを経て、新進気鋭の劇作家・演出家の柴幸男氏の潤色・演出によるリーディング公演。
- 日時:1月26日(火)19:00開演
 - 会場:神奈川県民ホール小ホール
 - 料金:全席自由500円
 - 主催:神奈川県、(財)神奈川芸術文化財団
 - 申し込み・問い合わせ:
県民ホールチケットセンター
TEL 045-662-8866

県内のアート情報はここで探そう!

「かな@」で県内のアート情報を検索できます。

<http://kanagawa-at.info>

中国障害者芸術団 Spring tour 2010

千手観音「My 夢 Dream」さくら



4月22日(木)
開場 18:00
開演 19:00
中国障害者
芸術団 出演

チケット料金 SS席 9,500円 S席 8,500円
A席 7,500円 B席 6,500円(税込/全席指定)
※3歳未満無料(保護者1名に対し1名まで隣上での鑑賞可。
席が必要な場合はチケットをお買い求め下さい)

2月20日(土)10:00～ 一般発売開始

一般発売日に先駆けて各ブレイガイドにて先行受付実施!!
詳しくは各ブレイガイドホームページを御確認下さい

一般発売日以降のお申込は、下記ブレイガイドにて行えます
チケットびあ 0570-02-9999 (Pコード:616-543)
ローソンチケット 0570-084-003 (Lコード:32988)
イープラス <http://eplus.jp>
イープラスでの予約はPCに限り、座席選択可
オデッセー TEL03-5444-6966(平日11:00～18:00)



神奈川県

県民部文化課 文化企画班 電話(045)210-3804(直通) FAX(045)210-8840

横浜市中区日本大通1 231-8588 電話(045)210-1111(代) 内線3804～3806 <http://www.pref.kanagawa.jp/>